

広川町こどもまんなかアプリケーション作成支援業務委託

公募型プロポーザルについての質問回答書

番号	質問内容（原文の通り）	回 答
1	実施要領 11 プレゼンテーション・ヒアリングの実施 現地でのプレゼンテーションとなっておりますが、参加者全員がオンラインで参加することは可能でしょうか。	プレゼンテーションについては、参加者全員のオンライン参加も、一部の方のみのオンライン参加（現地参加との併用）も可能です。その際は、『参加資格審査結果通知』にプレゼンテーションの開始時間が記載されていますので、その時間にオンラインでのプレゼンテーションができるように、プレゼンテーションの1週間前までに Web 会議の設定を提案者が行い、URL・ID・パスコード等を担当課にメール等で送ること。プレゼンテーションの開始5分前までには、設定したオンライン会議にログインしておくこと。プレゼンテーションに参加する人数は、現地参加者とオンライン参加者の合計で、審査会場で行う際と同じ『3名以内』とする（オンライン接続する端末数も最大3台までとする）。なお、Web 会議システムについては、Zoom ミーティングを使用することとし、画面共有機能等を用いてプレゼンテーションを行うこと。また、要約した資料を用いる場合で、参加者全員がオンラインとなる場合は、当日持参できないため、プレゼンテーション前日正午までに担当課宛てに7部郵送（必着）すること。（現地参加者がいる場合は、実施要領のとおり当日持参すること。）
2	管理画面にログインする人数として仕様書内に 17 アカウントという記載がありましたが、初年度からすべて必要でしょうか。段階的な計画をされていたので、異なるのであれば年度ごとに利用するアカウント数を教えてください。また、最初の構築期間中も同様のアカウント数が必要なのかも教えてください。	本システムでは各課で LINE 投稿等を管理することを目的としているため、各課にアカウントを付与する予定として 17 アカウントと指定しています。 したがって、1 年目（11 月予定）の住民リリース時には 17 アカウントを活用したいと考えています。また、構築期間中のアカウント数についても、各課での構築や操作テスト等を行うため必要となりますが、最初から 17 アカウントすべてを稼働するかどうかは構築内容の作業量、各課での専門性や進捗等によって変わる想定です。なお、仕様書に示しているとおり、基本の提案および見積もりにつきましては、まずは『17 アカウント』を構築期間から使用することを条件として作成をお願いします。 また、1 年目に予定している「ごみ捨て案内」と、3 年目に予定している「施設予約」についてもそれぞれ別の課の管理を想定しており、「施設予約機能」については導入する機能の構築作業量等により 3 年目以前から別アカウントにて構築作業が発生することも想定しています。その上で、目的（各課での構築、投稿、管理等）がより効果的に達成できるアカウント体系・運用等がありましたら、仕様書に定めのない独自提案としてご提案いただければ検討します。